



工場内作業風景

- 本社所在地：宮崎県小林市
- 事業概要：鶏肉製造業：宮崎県の豊かな自然に育まれた農業地域、小林市に工場を構えています
- 常時使用する従業員：178名  
(2025年5月時点)
- 現在の売上高：96億円  
(2025年5月期)
- 法人番号：9350001009947
- Web：  
<https://ebisu-g.com/group/ebisu-broiler/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
桑畑 貴

### すべては誠心誠意の心で

創業以来、私たちは「すべては誠心誠意の心で」という理念を胸に、鶏肉づくり一筋に歩んでまいりました。人とのつながりを何よりも大切にし、取引先の皆様との信頼関係を築き上げることで、安心安全な鶏肉を皆様にお届けする事業を拡大してまいりました。

このたび、私たちは次の目標として、100億円企業を目指します。これは単なる数字ではなく、地域の皆様とともに成長し、社会に貢献していくための決意です。これからも、食の未来を支える企業として、社員一同、邁進してまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2026年の売上高達成に向け、年率2%程度の成長を目指す



### 課題

- 1.労働力市場の獲得競争が激化しているため、人材確保が困難な状況にある。また従業員の高齢化による技術継承や生産性の低下が課題である。
- 2.事業拡大に伴う生産量増加に対応するため、原料である生鳥の安定的な確保が必要である。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- 1.自社の製造能力の強化  
自社工場の内製化を推進することで生産体制を抜本的に強化し、コスト競争力を高めるとともに、利益率の最大化を目指す。これにより、市場における優位性を確立し、事業拡大の加速に繋げる。
- 2.生産性の向上と新たな収益源の創出  
生産プロセスの最適化により歩留まりを最大限に高め、食品ロスの削減と収益性の向上を同時に実現する。また、副産物の有効活用により更なる収益を確保し、持続可能な成長モデルを構築する。

### 実施体制

- 1.安定的な原材料の確保  
親会社であるエビス商事との連携を強化し、飼育日数の最適化による農場回転率の向上を促すことで、需要拡大に対応する安定的かつ計画的な原料供給体制を構築する。
- 2.労働力の確保と生産体制の安定化  
給与のベースアップや賞与を上げることで、従業員の会社に対する信頼と貢献意欲を向上させ、人材の定着と安定的な雇用を確保する。また今後も特定技能実習生の受け入れを行う。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです